



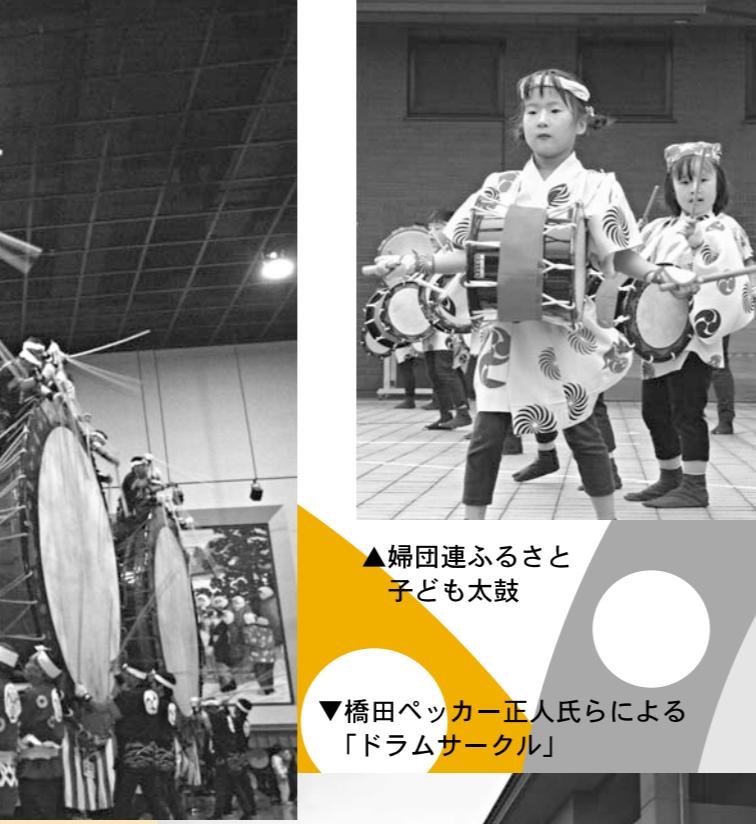
▲綴子上町・下町両大太鼓保存会による合同演奏。



▲鷹巣祇園太鼓振興会



▲リニューアルされた大太鼓の館。実際に叩くことができる太鼓も増え、体験型の展示内容になりました。また、映像と音声で演奏の仕方をご覧になれます。



▲婦団連ふるさと
子ども太鼓



▼橋田ペッカー正人氏らによる
「ドラムサークル」



▼婦団連たかのすふるさと太鼓



▼鷹巣ばやし普及会



▲阿仁吉田かざはり太鼓



▼森吉山麓火まつり太鼓

市内12の太鼓 団体が出演 第3回北秋田市たかのす太鼓祭り

市内の太鼓団体が一堂に会して行われた「第3回北秋田市たかのす太鼓まつり」が10月2日(日)、大太鼓の館・野外ステージで行われ、市内外から訪れた観衆が太鼓のリズムとパフォーマンスを満喫しました。このイベントは、鷹巣町観光協会や太鼓団体で組織する「北秋田市たかのす太鼓祭り実行委員会(織山盛二会長)」が主催。今年は北秋田市の誕生により、全市から12の太鼓団体が出演し、このほど改修が行われた大太鼓の館のリニューアルオープンを記念して実施されたものです。

プログラムは、降雨のため途中からステージを大太鼓の館内に移動して行われたものの、いずれの団体も力強い演奏と表現力で、太鼓づくしの1日となりました。

また、リズムを身体を使って楽しむ「ドラムサークル」というコーナーでは、観衆もステージと一緒になつて各種の打楽器演奏を楽しみました。通りを取ったのは綴子上町、下町両町の大太鼓。締めくくりに計4台の大太鼓が大音響で観衆の度肝を抜き、ファイナーレを飾りました。

リニューアルされた大太鼓の館は、世界各地の太鼓など展示品も増え、その多くは直接触つたりためし打ちができるなど、記念撮影もできるなど、魅力が高まっています。綴子にお越しの際は、ぜひ一度大太鼓の館にお立ちください。



▲綴子下町婦人会



▲竜森太鼓

